

今も変わらぬ 温もりの温泉浴場

赤湯温泉の由来

赤湯温泉の由来については諸説があります。平安時代後期、八幡太郎義家の弟義綱が、傷ついた兵士を湯に入れて治したという寛治7年(1093年)の説。鎌倉時代初期、二色根薬師と弘法大師、そして米与惣右衛門が登場する正和元年(1312年)説などがあります。古い歴史をもつ赤湯温泉は浴用に飲用に効きめあらたかで、霊泉として今に語り伝えられています。

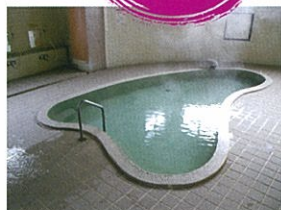


▲昭和23年当時の丹波湯共同浴場風景

烏帽子源泉

- 泉質 ナトリウム・カルシウム塩化物温泉
- 効能 きりきず・やけど・慢性皮膚病・関節痛・冷え性など
- 美肌効果 しっとり(保湿効果)

烏帽子の形をした風呂が特徴です。



- ◆営業時間/午前6:00~昼12:00
午後2:00~午後9:30
※昼12:00~午後2:00は清掃のため入浴できません。
※入浴受付時間は午前も最終も30分前です。
- ◆定休日/金曜日
- ◆入湯料/1回券 100円、11回券 1,000円

赤湯元湯

大湯と丹波湯を一つにし平成20年10月にオープンした公衆浴場。赤湯温泉観光センター「ゆーなびからこ館」に隣接。森の山源泉と烏帽子源泉が楽しめます。



- ◆営業時間/午前6:00~昼11:00
昼12:00~午後9:30
※午前11:00~昼12:00は清掃のため入浴できません。
※入浴受付時間は午前も最終も30分前です。
- ◆定休日/水曜日
- ◆入湯料/1回券 200円、7回券 1,000円

森の山源泉

- 泉質 含硫黄ナトリウム・カルシウム塩化物温泉
- 効能 きりきず・やけど・糖尿病・高血圧病・神経痛など
- 美肌効果 美白作用

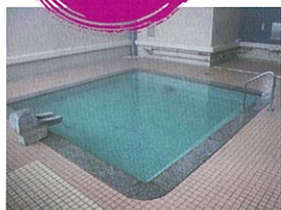
眺めが良く、吾妻山が正面に見えることから名付けられました。二階の休憩室から、春にはさくら色に染まる烏帽子山が見えます。



- ◆営業時間/午前6:00~昼12:00
午後1:00~午後9:00
※昼12:00~午後1:00は清掃のため入浴できません。
※入浴受付時間は午前も最終も30分前です。
- ◆定休日/木曜日
- ◆入湯料/1回券 100円、11回券 1,000円 有料休憩室あり

とわの湯

浴場名は町民から募集したもので、昭和十八(とわ)年にできたためです。



- ◆営業時間/午前6:00~昼12:00
午後2:00~午後9:30
※昼12:00~午後2:00は清掃のため入浴できません。
※入浴受付時間は午前も最終も30分前です。
- ◆定休日/火曜日
- ◆入湯料/1回券 100円、11回券 1,000円

※公衆浴場ですので、石けん・シャンプー等の備えはありません。

湯めぐりマップ

お湯も値段も大満足！
体も心も温まる！
赤湯温泉公衆浴場



赤湯元湯入口



南陽市赤湯財産区 温泉事務所

〒999-2211 山形県南陽市赤湯482-1 TEL0238 (43)2156